

# 景観点検事業 下矢作天然スレートによるまちづくり

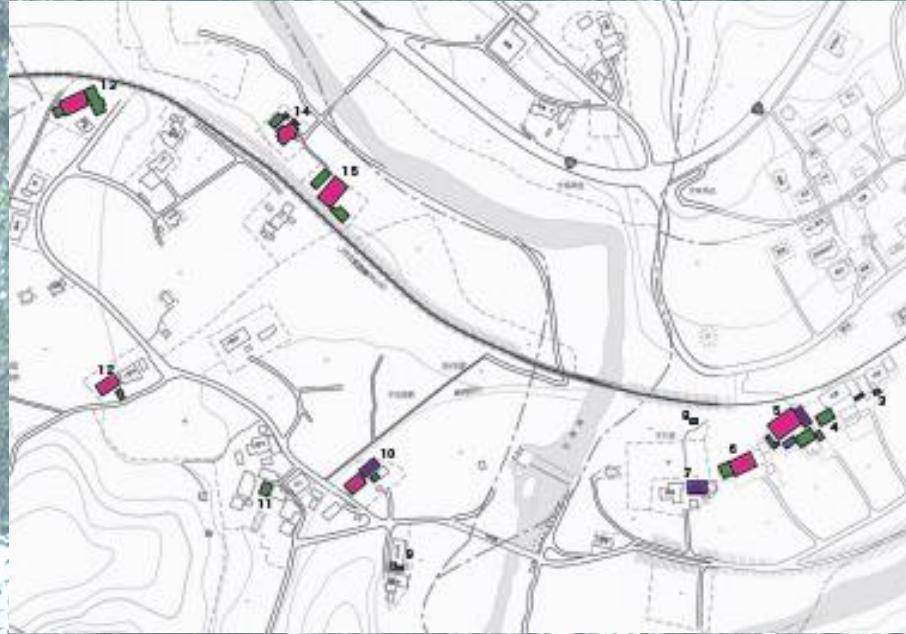
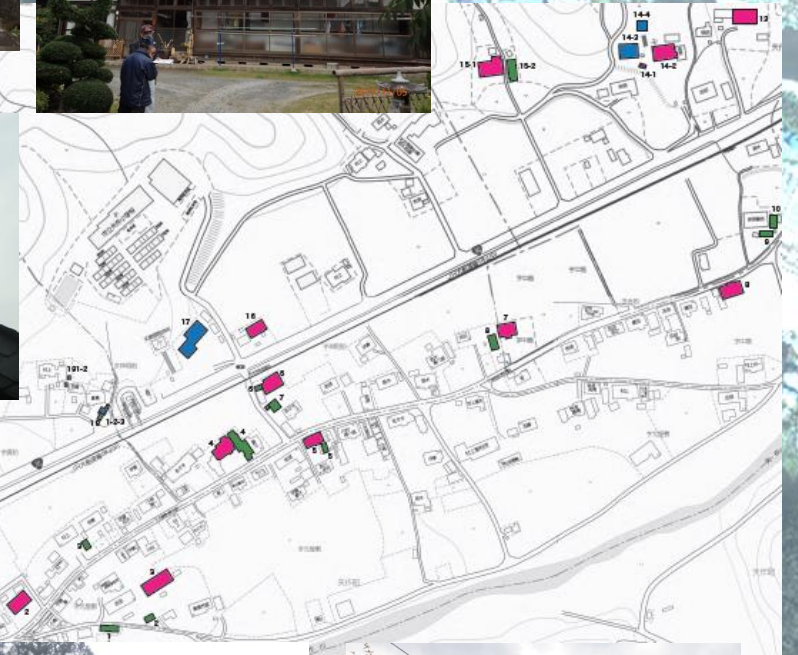
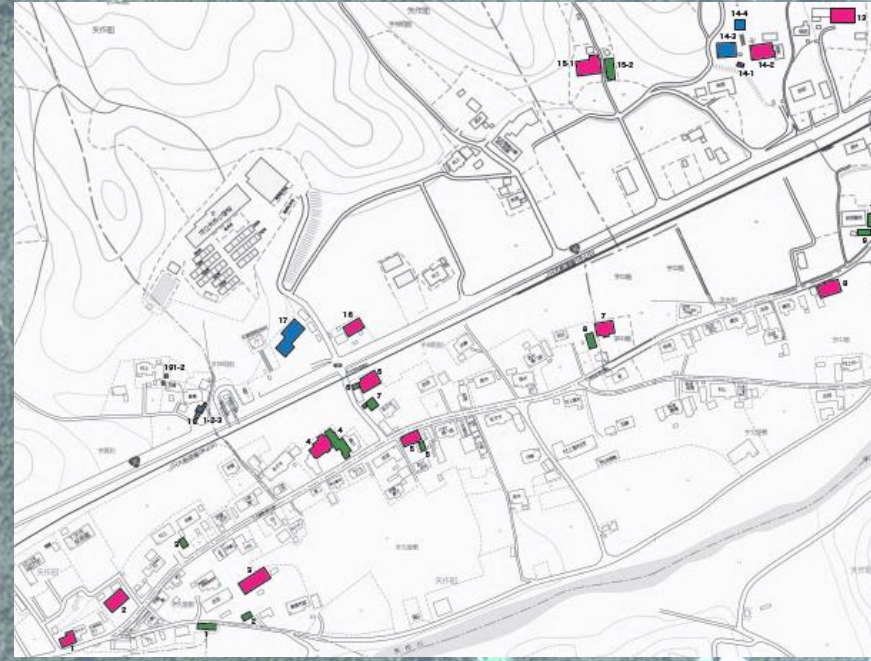
## 景観点検事業報告書(概要版)

下矢作地区コミュニティ推進協議会

### (テーマ)「地元の隠れた景観資産の発掘・発見によるまちづくり」

下矢作地区では雪沢集落の山間部にかけて天然スレートが産出し、屋根葺き材としての加工生産が行われていた歴史を持ち、さらに旧道沿いにある集落内では天然スレート葺きの母屋・納屋等が多く残っている。

それら天然スレート葺き家屋の保存状況を把握するとともに、その景観的価値や歴史的な背景を確認し地区住民で情報共有する。そのような活動とそこで得られた情報の共有をもとに今後の景観保全・向上に取り組み、下矢作地区のまちづくりにつなげる。



### 東北工業大学スレートイベント スレート千軒講+スレートアカデミー in 陸前高田 (主催: 東北工業大学)

日時: 平成 29 年 11 月 26 日(日) 9:00~15:00  
 (1)「気仙・磐井地方のスレート集落物語」  
 (2)「住宅遺産を活かしたまちづくりへ」  
 (3)【スレート屋根工事実演会】佐々木新平(石盤葺国選定保存技術保持者)  
 ≪参加者≫ 34名 (住民参加: 23名)



### 下矢作スレート街道を歩こう

#### 【天然スレート景観点検実地調査】

日時: 平成 29 年 11 月 5 日(日) 9:00~15:00  
 景観点検実地調査、景観地図作り、景観点検ワークショップを実施。

≪参加者≫  
 47名 (住民参加: 37名)  
 ≪まちづくり専門家≫  
 三宅 諭(岩手大学准教授)  
 寺川重俊(寺川ムラまち研究所)

### 「天然スレート屋根所有者意向調査実施検討会」(役員会)

日時: 平成 29 年 11 月 16 日 19:00~20:30  
 下矢作地区天然スレート屋根所有者意向調査の調査項目及び調査方法について意見交換を実施  
 ≪参加者≫ 12名 (役員: 8名)  
 ≪まちづくり専門家≫ 三宅諭、寺川重俊

### 下矢作の天然スレートを考えよう! (住民ワークショップ)

日時: 平成 29 年 12 月 17 日(日) 13:30~16:00  
 ≪参加者≫  
 20名 (住民参加: 14名)  
 ≪まちづくり専門家≫  
 三宅諭、寺川重俊

### 【今後の取り組み】

- スレート屋根維持補修については窓口組織世話人会を中心に活動を実施
- 「下矢作天然スレートによるまちづくり」は「天然スレートによるまちづくりの体系」をもとに、体系にあるコミセン中心で取り組む具体的内容については、今後コミセン役員会で協議
- ガイドブックの作製や地元ガイドの取り組みなどによる市内外への下矢作の魅力のアピール
- 小学校への働きかけなど地元子供達による地元の歴史文化の学習

### 下矢作・天然スレートによるまちづくり【景観・まちづくり講演会】

日時: 平成 30 年 2 月 4 日(日) 13:30~16:00

- これまでの活動経緯の概要報告
- ・ 11/5 実施のまち歩きの結果
- ・ 11/26 実施のスレートアカデミー
- ・ 天然スレート屋根・所有者アンケート調査結果
- ・ 12/17 実施の住民ワークショップのまとめ
- 天然スレートによるまちづくりの体系を確認
- スレート屋根維持補修は所有者による独自組織で実施
- 「天然スレートによるまちづくりの体系」のうちスレート屋根維持補修以外はコミセン中心に実施を確認

### 「天然スレートによるまちづくりを進める体制づくり」

- ①スレート屋根職人の育成の仕組みづくり (市内工務店への働きかけ、若手育成の仕組みづくり)
  - ②天然スレート材の確保の仕組みづくり (廃屋スレート家屋のスレート材確保、雪沢採掘場のスレート材確保)
  - ③地区全体での点検補修の仕組みづくり
  - ④スレート材の多様な活用
- ≪参加者≫ 43名 (住民参加: 35名)  
 ≪まちづくり専門家≫ 大沼正寛(東北工業大学)、三宅諭、寺川重俊